

沿革

- 昭和 30. 1. 1 旧大形村・宗道村・蚕飼村が合併し、千代川村となる
 33. 9. 30 旧大形中・宗道中・蚕飼中を統合し、千代川中学校を創設する
 初代校長 青木栄先生就任
 34. 3 本館第1期工事落成する
 35. 3 本館第2期工事落成し、全生徒を収容する
 36. 2 第2期工事として技術家庭科教室（木工・調理・被服室）完成
 36. 4 第二代校長 大久保和一先生就任
 37. 4 県教育委員会より実験地区全教科の指定を受け、3カ年研究する
 39. 12 千代川中学校校歌制定（勝承夫作詞・平井康三郎作曲）
 校歌発表会を開く
 41. 4 技術家庭科金工室完成する
 41. 4 千代川中学校校旗を制定する
 43. 3 体育館建設工事完成する
 44. 4 第三代校長 篠崎正雄先生就任
 44. 4 特殊学級を新設する
 44. 4 文部省実験学校の指定を受ける（中学校教育課程研究指定校2カ年）
 44. 6 温室を新設する
 45. 5 学校給食を開始する
 46. 7 プール完成する（25m×15m）
 46. 11 第四代校長 増田臺三先生就任
 48. 2 格技（剣道）武道館建設落成する
 49. 4 第五代校長 松本功先生就任
 52. 4 第六代校長 吉原勇先生就任
 54. 4 第七代校長 山久手光男先生就任
 55. 8 本館校舎アルミサッシ窓改修工事（工事費3200万円）を実施する
 56. 8 本館全塗装並びに屋上防水及びフェンス工事実施
 57. 9 家庭科教室ガス配管工事
 58. 4 県教育委員会より学習指導研究指定（学級指導・理科）を受ける
 58. 8 理科室改造・用務員室改修
 59. 4 第八代校長 宇梶斉先生就任
 59. 9 便所を水洗に改築（614万円）
 61. 1 体育器具室新築工事
 62. 4 第九代校長 羽田記念男先生就任
 平成 元年. 4 文部省道徳教育推進地区の指定を受ける
 第十代校長 鈴木諄先生就任
 第十一代校長 中久喜登先生就任
 3. 4
 4. 11 コンピュータ教室完成する
 5. 4 県教育委員会より特殊学級振興推進地区の指定を受ける
 5. 5 グランド周辺の防球ネット完成する
 6. 4 第十二代校長 塚原修先生就任
 6. 10 平成5・6年度県教育委員会指定
 「特殊学級振興推進事業研究発表会」を開催
 7. 4 県教育委員会より特殊教育諸学校姉妹校交流事業の指定を受ける
 7. 4 情緒障害学級を新設する
 8. 10 石下地方教育研修センター指定「学習指導研究発表会」を開催
 8. 11 本校PTAが「日本PTA会長賞」を受賞
 9. 4 第十三代校長 入江昭三郎先生就任
 11. 3 新校舎への移転に伴う引越しを実施
 新校舎及び屋内体育館が完成し、竣工式を挙げる
 11. 4 第十四代校長 鈴木義郎先生就任
 11. 11 校庭整地及び植樹完了
 12. 11 石下地方教育研修センター指定「総合的な学習」研究発表会を開催
 13. 4 第十五代校長 藤倉慎一先生就任
 14. 4 文部科学省より「人権教育」の研究指定を受ける
 15. 10 文部科学省・茨城県教育委員会・石下地方教育研修センター指定「人権教育研究発表会」開催
 16. 4 第十六代校長 國府田義男先生就任
 県教育委員会より「ハートいっぱい推進事業」の指定を受ける
 17. 4 県教育委員会より「食未来推進事業」の指定を受ける
 18. 1 下妻市・千代川村が合併し、下妻市立千代川中学校となる
 19. 4 第十七代校長 内田 博先生就任
 県教育委員会より「不登校解消モデル事業」の指定を受ける
 20. 7 第35回 小平記念教育賞受賞
 20. 11 下妻市教職員ネットワークが整備される
 21. 4 市教育委員会より「豊かな心育成事業」の指定を受ける

- 2 1. 12 法務省及び全国人権擁護委員会より、「人権作文コンテスト」の実施における感謝状を受ける
- 2 2. 4 第十八代校長 早乙女 薫先生就任
- 2 2. 10 市教育委員会指定「豊かな心育成事業」の公開授業を行う
- 2 3. 4 文部科学省より「食育推進事業」の委託を受ける
- 2 3. 11 常磐大学教授 吹野 洋子先生を講師として招き「食育講演会」を行う
- 2 4. 4 茨城県警下妻警察署連携事業「少年を見守る社会気運の醸成に向けたあいさつ声かけ運動等のモデル校活動」を行う
- 2 5. 4 第十九代校長 篠崎 浩先生就任
- 2 5. 11 県教育委員会より「不登校解消モデル事業」の指定を受ける
- 2 5. 11 茨城県小中学校芸術祭中学校合唱合奏大会に下妻市代表として参加(合唱の部)
- 2 6. 4 第二十代校長 江原 陽子先生就任
- 2 6. 4 県教育委員会より「不登校解消モデル事業」2年次の指定を受ける
- 2 6. 4 市教育委員会より「指定研究事業」を受ける
- 2 6. 12 サッカー国際審判 西村雄一さんを講師として招き「夢の実現に向けて」の講演会を行う
- 2 7. 2 いばらきっ子郷土検定県大会に下妻市代表として参加(敢闘賞受賞)
- 2 7. 4 市教育委員会より「指定研究事業」(2年次)を受ける
- 2 7. 4 県教育委員会より「不登校解消モデル事業」の指定を受ける
- 2 7. 11 全国中学校人権作文コンクールにおいて学校賞を受賞
- 2 7. 11 市教育委員会指定「指定研究事業」研究発表会を開催
- 2 8. 2 いばらきっ子郷土検定県大会に下妻市代表として参加
- 2 8. 2 理科教育優秀校として「茨城県理科教育振興事業幡谷賞」を受賞
- 2 8. 4 第二十一代校長 片倉 順先生就任
- 2 8. 11 国立教育政策研究所「学習指導実践研究協力校事業」を委嘱され技術・家庭科(家庭分野)の授業研究会を行い、教科調査官の訪問を受ける
- 2 9. 2 いばらきっ子郷土検定県大会に下妻市代表として参加、準優勝に輝く
- 2 9. 4 市教育委員会より「指定研究事業」(道徳)の指定を受ける
- 2 9. 4 県教育委員会より「いじめ問題解消支援事業」(単年度)の指定を受ける
- 2 9. 4 下妻千代川ライオンズクラブよりタブレット端末等の寄贈を受ける
- 2 9. 10 石塚産業より常陽銀行私募債を活用したタブレット端末等の寄贈を受ける
- 2 9. 11 谷口崇明様よりアップライトピアノの寄贈を受ける
- 3 0. 2 いばらきっ子郷土検定県大会に下妻市代表として4年連続出場
- 3 0. 4 科学技術分野の文部科学大臣表彰「創意工夫育成功労学校賞」受賞
- 3 0. 9 実用数学技能検定グランプリ金賞を受賞
- 3 0. 10 市教育委員会指定「指定研究事業」(道徳)の研究発表会を開催
- 3 0. 11 千代川中学校創立60周年記念事業を行う
- 3 1. 2 いばらきっ子郷土検定県大会に下妻市代表として5年連続出場
- 3 1. 4 第二十二代校長 中村 竜雄先生就任



文部科学大臣表彰「創意工夫育成功労学校賞」



県新人体育大会 女子バレーボール部 第3位



時計塔（時計設置）



千代川中学校創立60周年式典（講師 羽田美智子）



文字パネル設置



いばらっきっ子郷土検定県大会 5年連続出場



市指定研究授業（道徳）研究発表会

